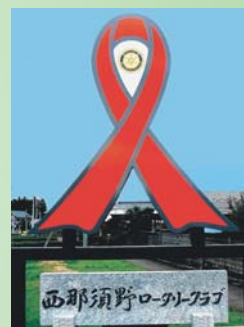


Service Above Self (超私の奉仕)
西那須野ロータリークラブ週報
Nishinasuno Rotary Club Weekly

・月井 美好 西那須野ロータリークラブ会長テーマ・
クラブ創立の原点を見つめ 前進しよう

第2466回(本年度第11回)2025. 10. 7



RIテーマ

よいことのために 手を取りあおう

"Unite for Good"

フランチェスコ・アレッツォ RI会長



地区テーマ

**ロータリーは
人をつくり 友情を育む**

二十二 修 2550地区ガバナー



開会宣言・点鐘 会長 月井 美好さん
司 会 SAA 福本 光夫さん
ロータリーソング
お客様紹介 2550地区ガバナー 二十二 修様
地区幹事 田村 吉幸様
地区会計長 仲田 陽介様
米山奨学生
国際医療福祉大学 孫 皓程さん
文星芸術大学 王 詩晴さん

私たちの住む那須塩原市には小水力発電所が五か所あり、その中で無停電のまちと呼ばれる新青木発電所を有する青木地区は、自然災害などでも電気の地産地消により停電のない街づくりを目指しております。

那須塩原市には夢の発電所もあります。戸田の調整池の周囲にある太陽光発電パネルで、発電した電気を使い水素を発生させ水素を貯蔵し、夜間貯蔵した水素を使用して発電するシステムがあります。太陽光パネルには「水を求めて」と書いてあります。

会長の時間

会長 月井 美好さん

私の住む那須塩原市百村に小水力発電所が四基あります。一基の最大出力が30kw、合計120kw、年間売電収入2000万円。設置後、40年が経過しメンテナンスコストが年々高くなってくると、故障による発電時間の減少による発電コストの高止まりが続いております。

売電収入の減少は農地の維持管理費の減少にも影響してきます。私が農地の維持管理をする土地改良区の理事に13年前に就任してから発電所のグレードアップを働きかけてきました。

昨年12月、令和6年度の補正予算で調査費2500万円が付き、令和7年度から4基の発電所を1基に統合し、最大299kwの小水力発電所に三年後生まれ変わります。総工費約10億円の事業です。

10月21日 例会プログラム

12:30	開会宣言・点鐘	月井美好会長
12:31	ロータリーソング	
12:33	お客様紹介	月井美好会長
12:35	会長の時間	月井美好会長
12:55	委員会報告	
12:56	幹事報告	田原直之幹事
13:00	外来卓話	那須塩原市長 渡辺美知太郎様
13:26	スマイルボックス報告	
		大塚 久スマイルボックス委員長
13:29	出席報告	永山三芳出席委員長
13:30	閉会宣言点鐘	月井美好会長

無断欠席は会費の無駄遣いです。無断欠席罰金 2,000円徴収。
SAA 郡司 義貴 (携帯 090-1667-3497)
FAX 0287-36-8536 TEL 0287-36-0239

会長 月井 美好 幹事 田原 直之
会報委員会 金田 道太・伊藤 悟・久保 世一
森 英夫

三年後、百村発電所完成後は無停電のまちを
玉に過疎化を防ぎ、明るい農村地帯夢のある地域
を私は目指していきます。私たちの町は自然エネ
ルギーの宝庫です。

那珂川上流の深山ダムと沼ッ原揚水式発電所、
板室発電所、蛇尾川発電所と蛇尾川揚水式発電所、
60年以上前に作られた沢名川発電所があり、当初
は那須御用邸に電気を供給していたと言われてお
ります。

水力発電のメリットは電気の需要が急激に伸び
たときに、短時間で最大出力まで上げることがで
きることです。火力発電、原子力発電では対応が
できません。太陽光発電はご存じのように太陽が
顔を出している時間帯だけです。私たちの生活は
電気と切り離した生活は難しい時代です。みんな
で節電を心がけましょう。

米山奨学生近況報告

国際医療福祉大学 孫 皓程さん

- ・地区大会へのご参加、募金のご協力ありがとう
ございました。
- ・大学祭がありますのでぜひ足を運んでください。

文星芸術大学 王 詩晴さん

- ・展示会があります。ぜひご覧ください。



ローターアクトクラブ認証



委員会報告

青少年奉仕委員会 益子 修さん

- ・アジア学院収穫祭、現地集合の方は9:50集合
です。よろしくお願いします。
- ・那須野ヶ原剣道大会への支援金よろしくお願
いします。
- ・10月25日、乃木温泉ホテルにて行われる次年度
ガバナー補佐研修会のお手伝いよろしくお願
いします。

米山記念奨学会委員会 渡邊 将宏さん

- ・お手元に配付しました豆辞典をよく読んでくだ
さい。
- ・米山奨学金へのご協力よろしくお願いします。

西那須野RC公式訪問卓話

西那須野RC公式訪問

RID2550 ガバナー
二十二 修

2025.10.07



自己紹介

- 1957年4月18日 福岡県行橋市生まれ
- 1963月年宇都宮へ転居
- 宇都宮大学工学部 中退
- 事業所：トーカイ安心サービス
- 職業分類：保険代理業
- 趣味：ロータリー ・ 山歩き



趣味の話

- 山歩き



自己紹介

ロータリー歴

- 2001年7月1日 宇都宮北ロータリークラブ入会
- 2005年-2006年 クラブ幹事
- 2007年-2010年 地区インターアクト委員
- 2009年-2010年 クラブ会長
- 2010年-2013年 地区インターアクト委員長
- 2012年-2015年 地区研修委員
- 2015年-2019年 地区青少年交換委員
- 2018年-2024年 地区青少年奉仕委員長
- 2018年-2024年 地区危機管理委員および地区青少年保護役員
- 2022年-2023年 第3グループAガバナー補佐



趣味の話

ロータリー



ロータリーモメント





2025-26 RI会長メッセージ



2025-26年度
国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツツォ

1. 会員増強

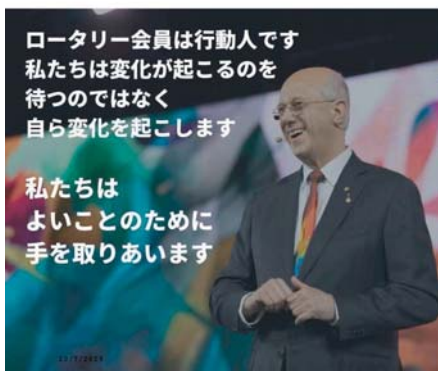
ロータリーの最大の財産は、その歴史でも、プロジェクトでも、比類のない世界的広がりでもありません。

それは会員です。



2. ポリオ根絶

ロータリーがポリオ根絶で培ってきた歴史は、私たちに貴重な教訓を与えてくれます。力を合わせれば、世界を変えることができるのです。



3. 平和

分断されがちな世界において、ロータリーは団結と希望の光となります。ロータリーは、より良い人間となり、人びとに奉仕し、末永いインパクトをもたらすよう、私たちを鼓舞します。

よいことのために手をとり合おう

ロータリー会員は行動人です。
私たちは変化が起こるのを待つのではなく
自ら変化を起こします。

行動人とは何をするのでしょうか。
私たちはよいことのために手をとり合います。

2025年度
カルガリー
国際大会



「地区方針」

キーメッセージ

「ロータリーは人をつくり 友情を育む」

宇都宮城址公園
善意の桜



「行動目標」

ロータリーのビジョンを実現するためには計画が必要です。
ロータリー行動計画(行動指針)を実践しましょう。

「ビジョン声明と四つの優先事項」

私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、
持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する
世界を目指しています。

より大きなインパクトをもたらす・参加者の基盤を広げる
参加者の積極的にかかわりを促す・適応力を高める

「行動目標」



「行動指針」

ロータリー運動の目的

「ロータリーは人をつくり友情を育む」

ロータリー運動の目的は人づくり。
ともに行動しロータリーを楽しむことで、友情を育み
自分自身の成長につなげること、と思います。

今一度ロータリーの目的・ビジョン声明を思い起こし、
ともに行動しよう。

ロータリーの行動計画・4つの優先事項



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人ひとりが、個人として、また事業及び社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。



「行動指針」

ロータリーの目的(Object of Rotary)

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人ひとりが、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

「参加者の基盤を広げる」

- ・知り合い広める：ともに行動する仲間をさらに増やすための計画的かつ継続的行動をお願いします。各クラブ純増2名以上を目指しましょう。
- ・更に元気なクラブを目指す：行動計画(方針)を知り戦略計画および3年間の目標(3-Year Rolling Goals)の立案をお願いします。
- ・新クラブの設立：革新的で柔軟な新しいクラブの設立をご支援ください。
- ・公共イメージの向上：クラブの活動を積極的に発信してください。

「より大きなインパクトをもたらす」

- ・ポリオ根絶まであと一歩：ロータリー財団活動を支援し参加者の基盤を広げインパクトのある活動を実践しましょう。
- ・ロータリー年次寄付150ドル ポリオプラス基金30ドルをお願いします。
- ・ポリオプラスソサエティ・ポールハリスソサエティ・ベネファクターへの入会を奨励しましょう。
- ・ロータリー財団グローバル補助金および地区補助金を積極的に活用しましょう。
- ・米山記念奨学会への協力を奨励します：一人当たり19000円の寄付（普通寄付・特別寄付）をお願いします。
- ・未来への投資：青少年奉仕・ロータリー財団奨学生・米山記念奨学生各プログラムへの積極的参加をお願いします。

「適応力を高める」

- ・ロータリー行動計画(方針)を知り戦略計画および3年間の目標（3-Year Rolling Goals)の立案をお願いします。
- ・クラブセントラル・ラーニングセンターの計画的有効活用をお願いします。
- ・ロータリーの友の活用：ロータリーを知り変化に適応するため各種情報リソースの積極的活用をお願いします。

「参加者の積極的なかわりを促す」

- ・効果的な奉仕プログラム：地域社会のパートナーとともに持続可能な変化をもたらすプログラムに挑戦しましょう。
- ・ロータリーを語ろう：クラブの垣根を越えてロータリーのストーリーを熱く語りあいましょう。

ますます元気なクラブと明るい地域社会なるようともに手を取りあって行動しましょう。

行動計画の目的

私たちは世界で、地域社会で
そして自分自身の中で
持続可能な良い変化を生むために
人びとが手を取り合って
行動する世界を目指しています

私たちは、ロータリーのビジョン声明を実現する為
4つの戦略的優先事項に取り組みます

ロータリーのビジョン声明

行動計画の新たな方向性

3 Year Rolling Goals

1. 2024年7月1日より、クラブ、地区およびゾーンに対する3年間の目標と各年度ごとの目標の見直し（ローリングゴール・プラン）を実施する。
2. ロータリークラブ・セントラルを複数年目標一覧表示（マルチヤー・ターゲット・ダッシュボード）として刷新し、組織的に目標を共有する。
3. サポートするためのリソースと学習プログラムを開発する。
4. 2027～2028年にプログラム評価をおこなう。

3 Year Rolling Goals の目標

継続性 Continuity

3年間の目標設定を行い、理事会等の承認を得て全会員で共有する

シンプルさと整合性

Simplicity & Alignment

単純明快な目標設定と達成するための検証とロータリーの戦略的優先事項との整合性を維持することで、さらに有効な成果が期待できる

地域適応力 Regional Adaptability

その地域に適した目標設定をクラブが行うことで、地域での存在価値を高める

クラブの活性化のために

5年後・10年後にどんな
クラブになりたいか？

行動計画・戦略計画の重要性

Rotary

TAIPEI
2026

日本語

ホーム プログラム 台北について 関与する よくある質問 登録する HOC主催イベント

Rotary International Convention

Rotary TAIPEI 2026

13-17 JUNE 2026



会長の時間



幹事報告



委員会報告



委員会報告

スマイルボックス報告

委員長 大塚 久さん

二十二修ガバナー、渡邊渉ガバナー補佐、田村吉幸地区幹事、仲田陽介地区会計長よりスマイルを頂戴しましたのでご報告します。ありがとうございました。

月井 美好会長①二十二ガバナーようこそ！

②国際医療福祉大学のローターアクトを祝して。

富田 勸さん ローターアクトの方々出席ありがとうございます。

佐藤 正一さん 那須野ヶ原剣道大会支援金、理事会承認ありがとうございました。

青山 吉博さん IUHW Welcome

益子 浩さん 国際医療福祉大学ローターアクトクラブ証認を祝して。

福本 光夫さん①『指定スマイル』国際医療福祉大学ローターアクトクラブの活動のために！

②国際医療福祉大学ローターアクト及び同大学ボランティアセンター長尾様ようこそ。

小中 一成さん 寒暖差のある季節、御自愛下さい。

※ 二十二修ガバナー公式訪問ありがとうございます。

太田仁、猪瀬康雄、金田道太、永山三芳、池嶋英哲、益子浩、青山吉博、郡司義貴、柳場美枝子、福本光夫、益子修、富田勸、星野仁、寺崎貴志、小関栄、佐藤正一、高橋智純、小出文雄、渡邊渉、大塚久（敬称略・順不同）。



会員誕生祝



配偶者誕生祝



在籍年数祝



結婚記念日祝



乾杯風景



米山奨学金授与



出席報告



スマイルボックス報告



出席報告		出席委員長 永山三芳さん		
10月7日 第2466回（本年度第11回）会員数42名				
出	席	29名	前回9月30日 2465回例会	
欠	席	13名	欠	席 20名
出席免除者		0名	M ・ U 名	
出	席 率	69.05%	修正出席率 52.38%	

事務所 いう家 那須塩原市扇町7-12
☎0287-36-0028 FAX36-2854

例会日 火曜日 12:30 例会場 いう家 那須塩原市扇町7-12
☎0287-36-0028

※10月のロータリーレート 1ドル149円